

## Q 地域密着型教育で、どんな根城中学校を目指すのですか。

**A** チーム根城「絆」を合い言葉に、まずは、子どもたちを取り巻く大人（教職員・保護者・地域関係団体）ががっちりスクラムを組み、いろいろな意見やアイデアを出し合いながら、子どもたちの健全育成に取り組みたいと考えています。

根城中学校は、「**すべての子どもたちが生き生きと元気に学び合う学校**」を目指し、諸活動を通して、「**夢と友情を育み、目標達成に挑戦できる生徒**」の育成に全力を尽くします。「わかった！できた！」が実感できる授業づくりや、地域の教材・人材を活用した教育活動・体験的な学習を通して、子どもたちの自尊感情を高めるとともに、お互いのよさを認め合える人間関係の構築に努めます。

また、学校と連携して活動するPTA、学校とPTAを支える地域という、温もりのあるふれあいの中で、挨拶運動や地域の文化の伝承、ボランティア活動などを推進し、地域全体の活性化に役立ちたいと考えています。「我がまちの誇れる学校」としての根城中学校を確立するため、保護者や地域の皆様と力を合わせて取り組んでいきます。

## Q 地域密着型教育は、どのような組織で取り組むのですか？

**A** 大きくは、「**地域学校連携協議会**」「**学校運営協議会（企画・運営）**」「**各支援事業**」で組織されます。

「**地域学校連携協議会**」は、年3回ほど開かれます。協議会では、学校教育目標や経営方針、教育課程の編成、施設・設備の管理及び整備、学校の情報公開、学校支援ボランティア、学校評価等の基本方針について協議します。

「**各支援事業**」は、根城中学校の子どもたちが安心して過ごせる環境作りや、学校や地域の教育環境の充実など、具体的な活動を中心に取り組みます。子どもの健全育成のために、PTA会員の皆さんはもちろん、子ども会や防犯協会、交通安全協会の皆さん、地域にお住まいの一般の方など、様々な立場の方からボランティアを募り、活動の充実を図ります。

学校を応援する事業の内容について、企画・立案・運営の中心となるのが「**学校運営協議会（企画・運営）**」です。各支援事業からの提案や活動内容について情報を共有し、より多くの方が参加しやすいように調整を行います。

## Q 地域学校連携協議会のメンバーは誰になるのですか。

**A** 地域学校連携協議会の委員は、根城中学校を愛し、子どもたちをよりよく育てたいと願うすべての皆さんの代表として、保護者・地域住民・教職員それぞれから選ばれて活動します。根城中学校の委員は、保護者代表2名、地域代表9名、学区の小・中学校代表6名、学区の学識経験者2名、学校代表2名の計21名です。

教育活動の充実・学校課題の解決を目指して具体的に活動する各支援事業は、保護者や地域諸団体の関係者、教職員の代表が中心となって企画・準備をしますが、活動自体はできるだけ多くの人にご協力いただくことが必要です。

## Q 具体的に、どんな活動がありますか。

**A** 授業支援（ゲストティーチャー等）、花壇整備、職場体験学習の支援、学校図書館の整備、部活動の指導、地域の歴史や文化についての指導、防犯パトロール、広報発行など、さまざまな活動が考えられます。今すでにやっていることもたくさんありますが、「これからこんなことをやってみたい」という意見も取り入れて、充実させていきます。

